

論文問題

令和 2 年施行 職員採用試験

指示があるまで開いてはいけません。

注意

1. 問題と解答用紙は別になっています。必ず解答用紙に解答してください。
2. 問題は **1 題** です。
3. 解答時間は **1 時間30分** です。
4. 論文字数は、**1,000字以上1,500字程度** です。字数は、文字が記載されている行ごとに20字として数えます。ただし、(1) 又は (2) のみが記載されている行は、字数に含みません。なお、**論文字数が1,000字に満たない場合は採点されないことがあります。**
5. 解答に当たっては、解答用紙の表紙に記載された**注意**をよく読んでください。
6. 下書き等は、この冊子の余白を利用してください。
7. この冊子は持ち帰ることができますが、**解答用紙は絶対に持ち帰らないでください。**

問 題

- (1) 別添の資料から、多発する集中豪雨に対し東京の防災力を高めるために、あなたが重要であると考え課題を200字程度で簡潔に述べよ。
- (2) (1)で述べた課題に対して、都はどのような取組を進めるべきか、あなたの考えを述べよ。

なお、解答に当たっては、解答用紙に(1)、(2)を明記すること。

資料 1

※ この部分は、著作権の関係により、掲載できません。

出典：国土交通省気象庁ホームページより作成

資料 2

令和元年台風第19号による都内の被害状況

○ 都内の人的・物的被害の状況
・ 人的被害 死者 1 名、負傷者 11 名
・ 住家被害 床上浸水 816 棟、床下浸水 706 棟、合計 1,522 棟
○ 都内の河川被害の状況
・ 都管理河川では、7 河川で溢水 ^{いっすい} * (秋川、浅川、南浅川、成木川、谷沢川、奈良橋川、柳瀬川)
・ 国管理河川では多摩川が二子玉川付近で溢水
○ 都内の内水被害の状況
・ 多摩川の水位上昇による影響等により、大田区田園調布や世田谷区上野毛等で内水氾濫等が発生

※溢水：水があふれ出ること。

出典：「東京都豪雨対策アクションプラン」より作成

資料 3

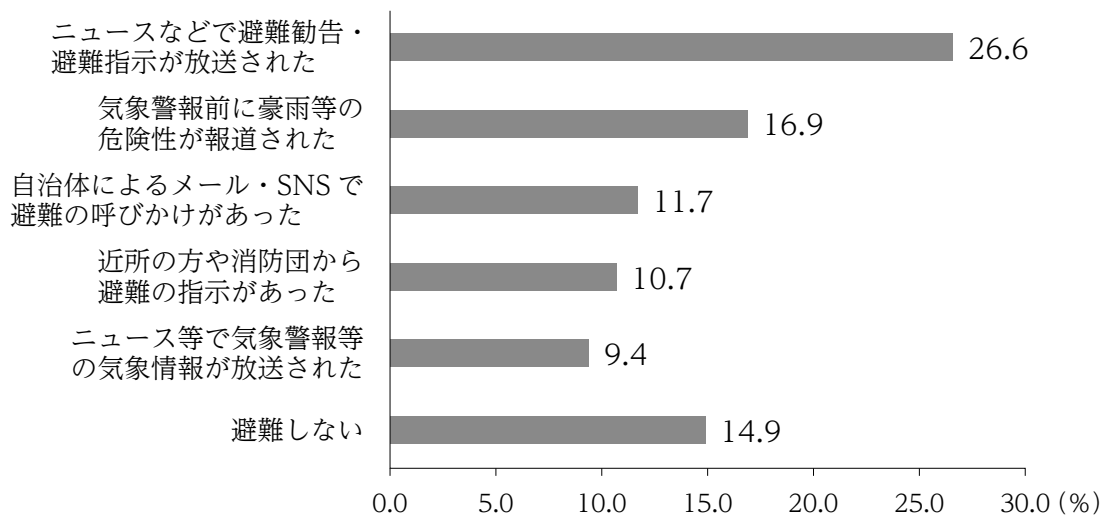
※ この部分は、著作権の関係により、掲載できません。

出典：令和元年10月13日 朝日新聞朝刊より作成

資料 4

都民を対象に実施した防災意識に関するアンケート結果

大規模な豪雨や台風の接近時に
どのタイミングで避難をしますか



出典：「セーフ シティ東京防災プラン進捗レポート2019」より作成